

川越総合高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	総合学科	生徒数	(男) 168 (女) 551	計 719					
ホームページ	http://www.kawagoesogo-h.spec.ed.jp										
アクセス	J R川越駅から徒歩 20 分 西武新宿線本川越駅から徒歩 15 分 東武東上線川越市駅から徒歩 20 分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・単位制の総合学科であり、普通教科と多様な専門教科を総合的に学習します。 ・1年次は普通科目を中心とした基礎学力の定着とキャリア教育の充実を図ります。 ・多彩な選択科目を用意し、2年次からは進路や適性・興味・関心によって多くの科目を選択することで、一人ひとり自分の時間割をつくります。 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・弓道部(R1 インターハイ出場、R1 全国高校遠的弓道大会 準優勝、R1 関東高校弓道大会出場) ・女子バレーボール部(R1 高等学校選手権大会県予選出場) 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次の共同実験実習(1泊2日) ・川総祭(模擬店など企画多数) ・東日本大震災復興支援ボランティア ・体育祭(応援合戦、騎馬戦、棒引き) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談(6月) ・学年別保護者会 ・PTA研修会 ・地元育成会との交流 ・農産物販売会(校内、地元百貨店等) ・地元中学校を招いた理科授業 ・大学との連携 ・里山保全活動(NPO法人、卒業生との連携) 										
川総の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・多彩な授業科目(約100種類)を活かして、自分が目指す進路や興味・関心に合った「自分だけの時間割」を作り、目的意識をもって学ぶことができます。 ・少人数授業でわかりやすく学び、知識・技術を確実に身に付けることができます。 ・農業や家庭科を通して、生命や食の大切さを学ぶことができます。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">      </div> <p>(授業「温室野菜」) (授業「調理」) (授業「総合実習」) (キャラクター) (QRコード)HPへ</p> <p>在校生からのメッセージ 川越総合高等学校は他の学校にはない科目がたくさんあり、2年次からは自分で授業を選択できます。農産物や花、パンの製造など普通科の高校では経験できないこともたくさんあります。川総で充実した高校生活を送ってみませんか？ (川島町立川島中出身 T.K)</p>										
進路	状況	四大	35人	短大	31人	専門	102人	就職	68人	その他	6人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・例年、四大・短大、専門学校、就職の割合は同じような傾向にあり、四大・短大への受験は、総合型選抜(旧公募制・AO入試)の利用割合が多い。 ・就職は、製造・販売・事務・サービスなど多方面にわたる。 ・在学中に学んだ専門分野を生かせる進路先を目指す者が多い。 									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

本校(総合学科)の特徴を良く理解している人



- ・夢の実現に向けて、学ぶ意欲がある生徒
- ・主体性、協働性を持ち、素直で明るい生徒

<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

川越総合高等学校

～ 生徒の成長物語 ～



- ・夢と希望の実現
- ・社会に貢献する人材
- ・全生徒の進路保証

生き方を考え、
未来を拓く

豊かな心を育み、自然や生命を慈しむ体験活動
自らに責任を持ち、誇りと自信を持った生活
個を尊重し、博愛と協調の精神を育む地域貢献活動

3
年
次
生

- ・希望進路に向けた選択科目
- ・適性や興味・関心の伸長及び人間力の育成
- ・社会の諸課題を認識し、自らの生き方を探究
- ・文化祭、体育祭など学校行事の中心的な役割
- ・希望進路への取り組み

2
年
次
生

- ・進路実現に向けた選択科目
- ・適性、興味・関心による進路学習
- ・自分自身の時間割作成が可能
- ・選択の目安となる4つの系列（農業科学、食品科学、生物活用、生活デザイン）の設定
- ・修学旅行、文化祭、体育祭など学校行事への積極的な参加
- ・SDGsに代表される社会の諸課題を認識した課題解決学習

1
年
次
生

- ・基礎、基本を重視したクラス別授業
- ・科目「産業社会と人間」を通したキャリア教育の充実
- ・科目「総合実習」を通した体験的教育の充実
- ・共同実験実習、遠足などを通した集団生活への適応及び基本的生活習慣の確立

中
学
生

自分には何が向いているのだろうか？ 将来どのような進路を目指せばいいのか？
自分の可能性を信じ、いろいろなことにチャレンジしたい 一人の人間として社会に貢献したい

思考・判断・表現力等
(知っていること、できること
をどう使うか)

個別の知識や技能
(何を知っているか)

学びに向かう力・人間性等
(どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか)

学力の3要素(社会で自立して活動していくために必要な力)

実践教育
の充実

地域や産
業界との
連携

NPO
との連携

活気ある
部活動

高大連携

東日本復
興支援
ボランティア

FFJ活動

PTA活動
挨拶運動

